

広島グアナファト親善協会

グアナファト州高校生がマツダミュージアムを見学しました

広島県のグアナファト州青少年交流事業に参加するグアナファト州高校生3名と州政府教育省からの引率者1名が7月31日（日）から8月9日（火）まで、広島を訪問しました。

当親善協会では、同高校生にグアナファト州に進出している企業のことを知ってもらうため、マツダミュージアムの見学会を開催することにし、また、広島県が同期間に在外県人会後継者育成支援として招待したハワイ州をはじめアメリカ各地からの高校生ならびに引率者18名も加わり合同の見学会となりました。

当日は同行された広島県国際課、ひろしま国際センターの3名を含む総勢25名をマツダ本社2号館ショールームで当親善協会事務局がお迎えしました。午前10時にツアーバスに乗り換え、マツダミュージアムに向かい、約90分、マツダの歴史、技術、組立ラインなど見学しました。その後、マツダ本社会議室での昼食会で交流を深めました。

グアナファト州高校生からは、「とてもフレンドリーに接してくれてうれしかった。」「車の仕組みの話は、大変興味深かった。」などの感想をいただきました。



マツダ本社2号館ショールームで集合写真



マツダミュージアムで説明を聞く引率者



展示物を見学する高校生たち



会議室での昼食交流会

